

3類型	鈹工業品	通巻番号	4-24-012
地域資源名	伝統的工芸品(山中漆器)	認定日	平成24年10月1日
地域	加賀市	所管省庁	経済産業省

事業名: 独自の銀梨子地加工ぎんなしじかこうを活用した
漆器テーブルウェアの開発と販路拡大事業

会社名: 有限会社よした

所在地: 石川県加賀市山中温泉長谷田町口360

連絡先: TEL: 0761-78-0738

HP: <http://www.kasyou.info/>

FAX: 0761-78-8738

事業概要(新たな活用の視点)

- ・伝統的な木製木地及び価格競争力の強化を目的に開発した木合(木粉+樹脂)の素地に、同社独自の銀梨子地加工(実用新案登録 第3108706号)を施した、山中漆器のテーブルウェア「うるしけんこうシリーズ商品」を製造、販売する。
- ・漆皮膜に抗菌効果を有した銀粉体を散布させることにより、美観を高めるとともに、漆器の抗菌効果の向上と内側面の損傷抑制を図ることが出来る。



【うるしけんこう碗】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・同社独自の銀梨子地加工により、美観や耐久性の向上とともに、抗菌効果という付加価値を与えている。
- ・同社では木合素地を用いた商品を開発することで、高級感を保ちつつ、価格優位性も確保している。

◆市場性

- ・抗菌性等の衛生的機能を向上させた本製品は、食品やその食品を盛り付ける器に対する消費者の安全・安心ニーズに合致する。
- ・木合素地の原料として間伐材を活用することで、エコ製品としての訴求効果も見込まれる。

◆販路

- ・大手インターネットショッピングサイトによる販売を主としながら、百貨店、通販等でのギフト商品として販路開拓を行うほか、同社のWEB直販サイトを開設し、ダイレクトに消費者へ販売する仕組みも構築する。



【うるしけんこう箸】

地域における関係事業者等との連携

- ・加賀市や山中漆器協同組合と連携し、事業PRを行うほか、販路開拓面では、(財)石川県産業創出支援機構、山中商工会の協力を仰ぐ。
- ・地元の山中漆器製造業者、職人とは製造面で連携協力していく。



【銀梨子地の製造工程】